

情
衣
着

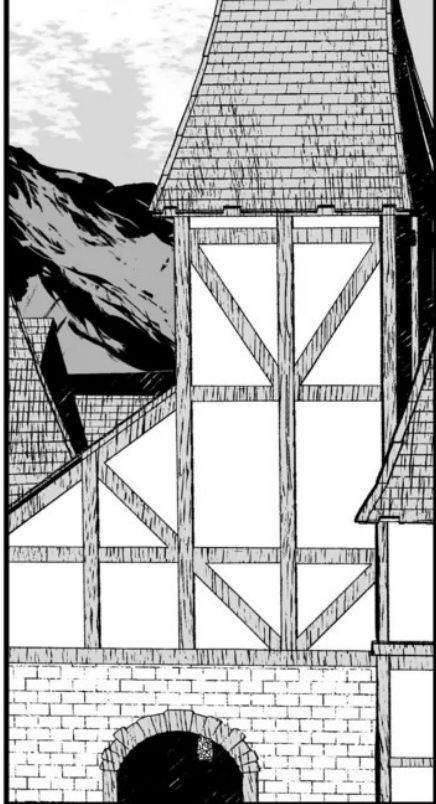
夕
夜
の
口
ス
の



R18
ADULT ONLY
18歳未満閲覧禁止

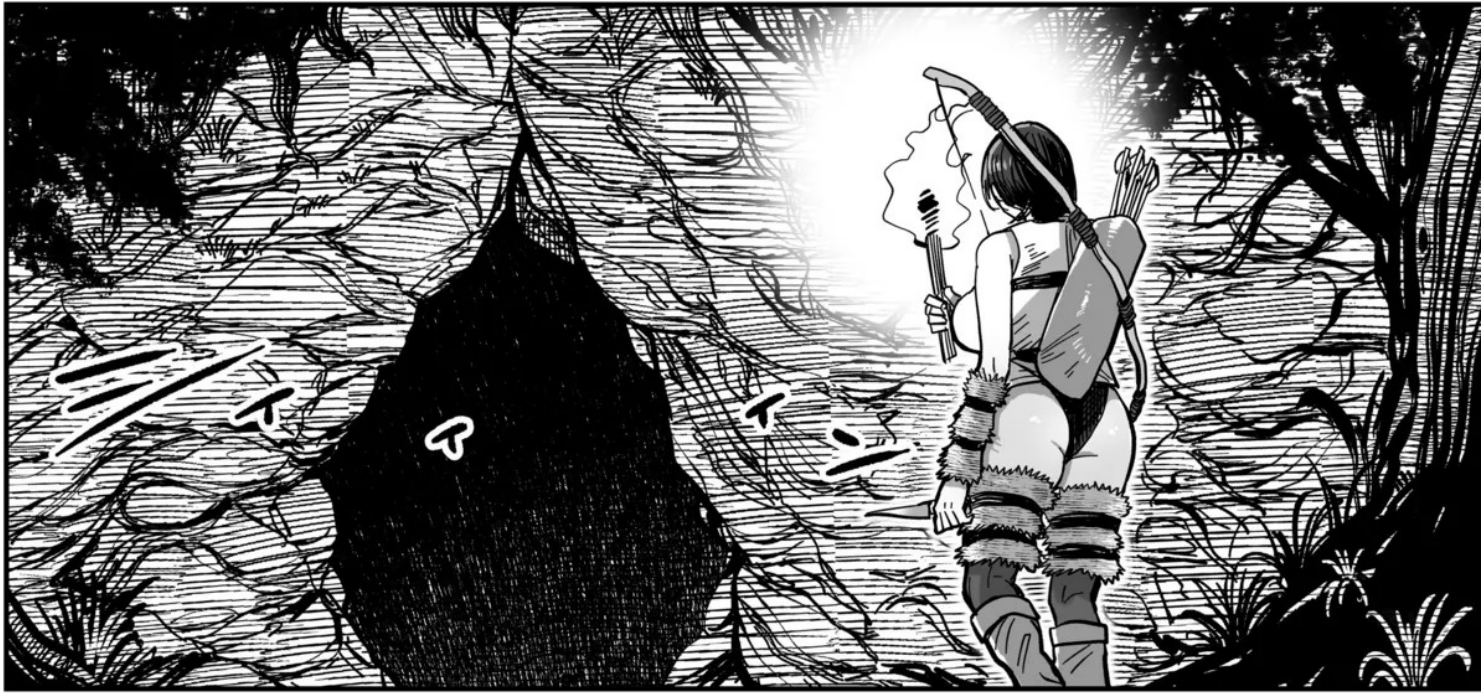
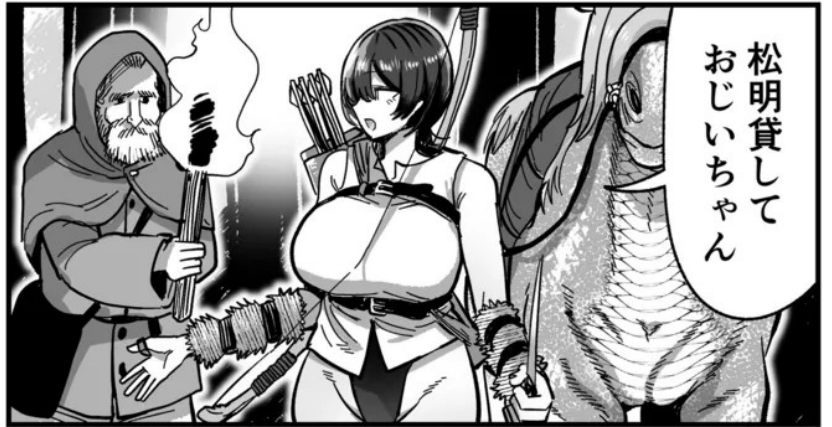


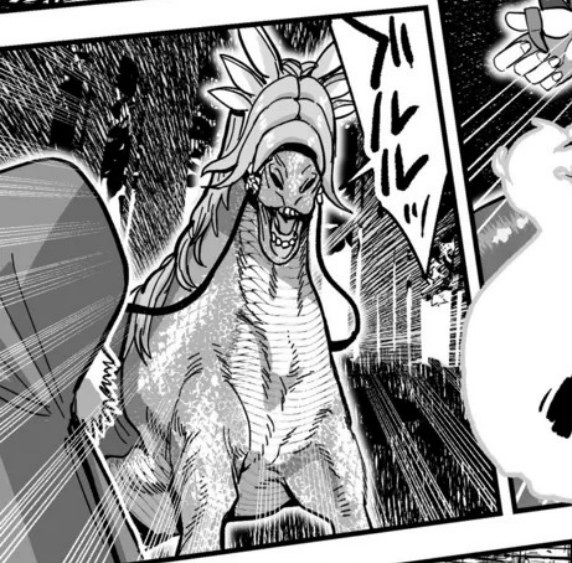














お目覚めか
女狩人さんや

…ん



アンタ
何者なの!?

どうして
こんなこと…

それに
プリオは…!?



混乱して
おるな

順を追って
説明してやる

く、離せ!



…!?

いやああ
なんで裸…!?

僕は魔術師
名をクロノス：

じゃが本業は
闇ギルドの
商人でな

とある新しい
商品の開発を
しておる

そのために
お主のように若く
強靱な肉体を持つ
女子が必要なんじゃ

ひあつ
やめろ！

ウネ
ウネ

見込んだ通り
柔肌の下に樫の筋骨を
湛えた理想の体じゃ

ちなみに今
お主を拘束している
「ゴルゴンの御髪」も
僕の開発商品じゃ

術者の魔力で
意のままに
操ることができる

もつとも
僕ほどコイツの扱いに
長けた者はいないがね

ほれ
この通り

あああッ
こんな
ので：

ヤダッあッ
いやあああ！

ほ

ウネ
ウネ



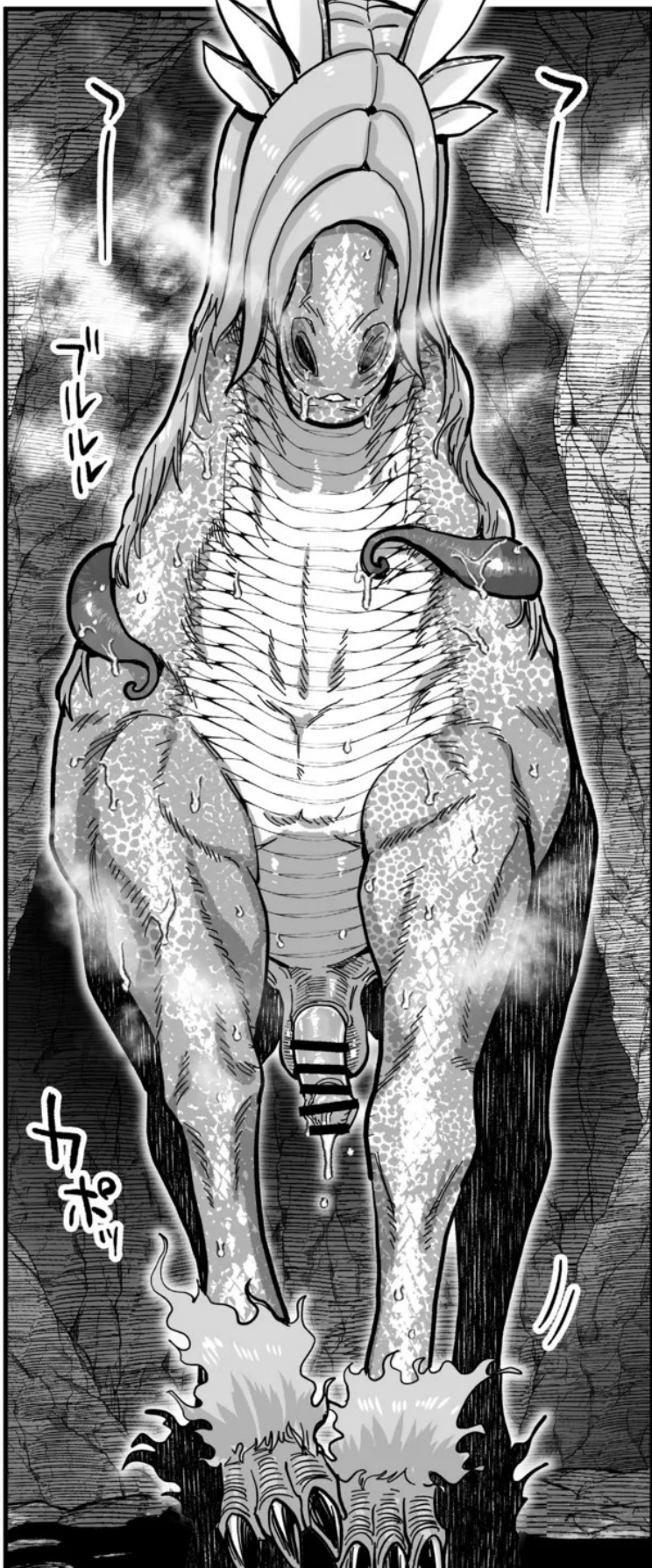


プリオ!

歩ける!?
ケガとかしてなー



い...!?



ヒュウ

カチカチ



少し発情させた
だけじゃよ

お主にな



プリオ
落ち着いて！
私は大丈夫
だから！

クフフ…

今のコイツは
聞く耳を持たん

一体
何をしたの!?



あんっ
そんなとこっ

舐めちゃ
ダメえ…



ひゃっ

プリオ！
そんなこと
しちゃダメツ

だって
私たちは人とー

おあ



どうして
こんな
酷いことが
出来るの!?

もう
止めてえ!



慈しいのう

主従関係や
種族すら超えて
男女が睦む姿は



言ったじゃろ

新商品を
開発しておると



お主らで
作るのじゃ

人と魔獣の
交配種――

「ケンタウロス」
――をな



ならば
受け入れるのじゃ

相棒のモノなら
是非もないだろう？



やめて!!

プリオには
何の罪もない!!



ッ...

.....
わかったわ



プリオ



もう大丈夫
だからね

私も大丈夫
だから...



お前と私は
家族同然…

いや…

家族以上の
絆で結ばれている

色んなことを
分かち合っ
てきた

喜びも—



哀しみも—

一緒に
乗り越えてきた





一緒にいる
時間が長く
なるほどに

私たちの
呼吸は
合うように
なっていた



お前は
唯一無二の

私の相棒だ



そんな私たちが今から！

あっ

ああっ

プリオの
おちんちん…

カチ…

カチ…

挿入っー

てっ

ああっ





ああああ

挿入った…!!

魔獣おちんちん
挿入っちゃった…!!

はああ…

あが…

プリ…
おおお…

どうだ魔獣
主人の中は
気持ちよいか?



ウム：
挿入までは
首尾よく
進んだが

苦痛による
強張りが
抽挿を阻害して
おらぬようじゃ

かくなる上は…



うあつ…

動いたら…

ああつ

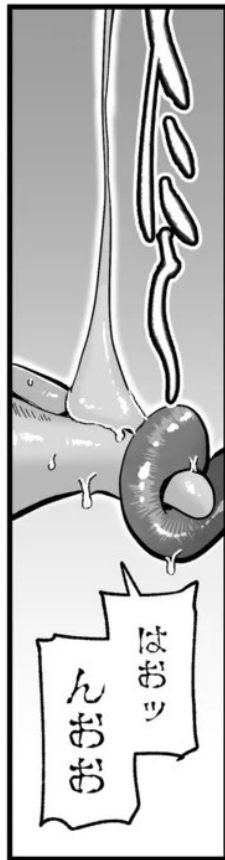
うんぬん…

えぐれツ



「エキドナの乳酒」
ケファイル

貴重品じゃが
惜しみなく
使うとしよう



伴侶と
同じものを
飲ませただけよ



おちんちん 苦しくない...

ふああっ ♡
それどころか

んあっ ♡
あっ ♡

あたま ♡
チカチカして...

あっ ♡

お腹が じんじん する...!!

おあああ... ♡

ぬちん

どちん

おちんちん

ふいっ

ふいっ

主人の苦痛は 取り除いてやったから いつまでも遠慮するでない

さあ
忠節の魔獣よ

素晴らしい じゃろう?

これで お主らの愛の 障害は消えた

とっさまでの
身体を押し潰す
恐怖や震えが
立ち消えていく



プリオの
熱いおちんちんで
お腹の中満たされて
気持ちよくなってる

いけないのに心地いい...

ダメなのにプリオと繋がっていたい...



なんかッ
ナ力でおちんちん
大きくなってる...
ああッ



ひきいらっ
めくれるッ
めくれちゃうっ!!



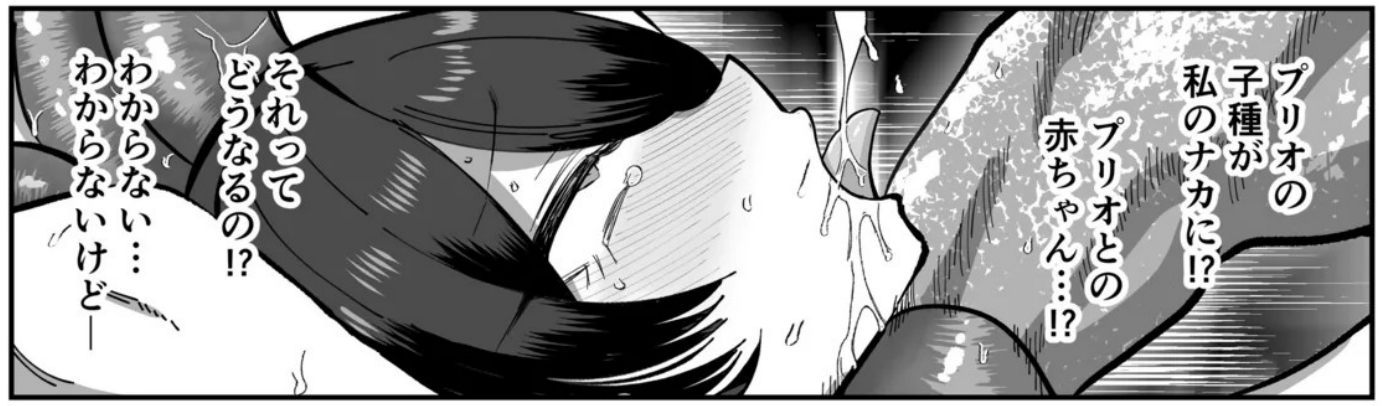
いよいよ
射精が近い証拠じゃ



おおっ
傘が開いたか

ヘクオス
六耳麒麟の亀頭は
子種を漏れぬよう
蓋の役割を持つ

あつまた
きちやうツ



プリオの
子種が
私のナカに!?

プリオとの
赤ちゃん...!?

それって
どうなるの!?

わからない:
わからないけど—



あつまた
きちやうツ

激しッ—

おおっ

おおおっ



愛おしさが
溢れて—

心も体も
プリオで
いっぱいになっ...



気持ちいい...



これが
プリオの子種...



ケワイン
乳酒の力で
受胎が成功した



着床後は母胎と
胎子の養分となり



自然の理を捻じ曲げ
本来交わることのない
人の器に魔獣の種が宿る

おめでとう

お主は
これから
母になるんじゃ

この国を救う
新兵器—

ケンタウロスの
母に—!!

ホンノウスネ...

お腹の中...

どれ
腸側から
状態を
確認するぞ

ひゃっ
おっお尻!?

アノキウの

赤ちゃん...!!

おんおん

おんおん

おんおん

おんおん

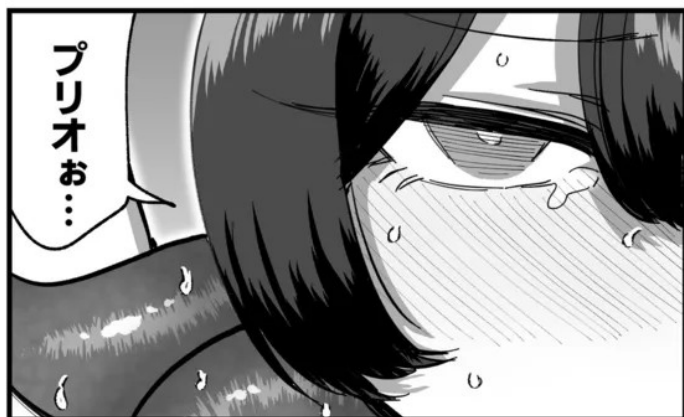
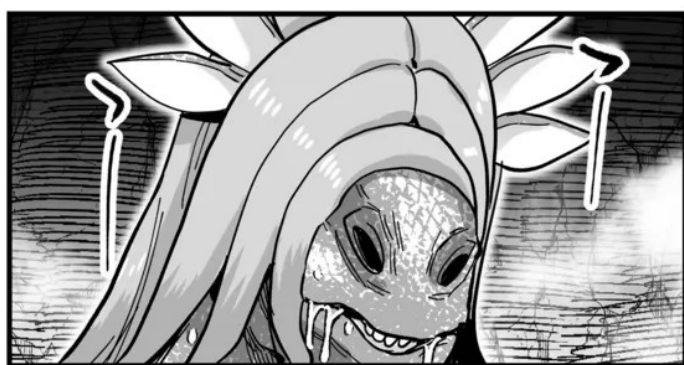
おんおん

おんおん

おんおん

おんおん





本当はもっと
かわいいお嫁さん
見つけて
あげたかったのに…

ごめんね
人間の私
なんかで…

私のせいでこんなことに
なっちゃってごめんね…

クホホ 己が身より
下僕のことを
慮るとは…

お主は
どこまでも—

ム

クホホ
クホホ

お前…

プリオ…?

クホホ

クホホ

クホホ

クホホ

クホホ

クホホ



おお
なんと—

わろっ
わろっ



いひの…?

わたひれ
いひの?

ふりおお…

わろっ
わろっ



これぞまさに
種の壁を越えた
真の愛…!!

わろっ
わろっ

わろっ
わろっ

わろっ

わろっ



きつすへ
出られるから
暴れないでえッ

んあああッ
降りて来んひひひッ

あがッ

ホッ

ホッ

ははあッ

んおおおッ
おおおッ!!



プリオ!!

ハッ
ハッ
ハッ



少し
下がっておれ



これより
お主らの

愛の結晶が
産まれる

ドッ
ドッ
ドッ

んぎッ

もう頭
出てる...!?

ああ
順調じゃ

そのまま
いさめ

ン...

...ン

—UJUI

んぎッ

んあああああ
ああああああ!!

んぎッ

んぎッ

んぎッ





産まれたばかりなのに
凄い力でおっぱい
吸ってる……!

お口いっぱい
私の乳首を含んで
求めているッ……!

ムニムニ

ムニムニ



それに……

産むのってー



可愛い……



クホホ
授乳で母親を
イカすとは

英雄の素質に
溢れておるな



気持ちイイッー

子どもに
イカされたい
ッ……

ムニムニ
ムニムニ
ムニムニ

しかし
英雄も1人では
余りに無力

このままでは
犬死にするだけじゃ

：だから
作るんじゃよ

この子に
弟達を

死…!!

そんなの
耐えられない!!

皆の…
幸せ…

そうじゃ

魔獣の
機動力と暴力に
人間の知恵を持つ
ケンタウロスの
軍勢を以てすれば
我が国は敵無し

そうした先に
待っている
豊かな国にある
平和と安寧は
皆を幸せにする

もうお主は
命を狩る罪業を
抱えることはない

産む幸福を
享受するのじゃ

ツ……!!



嬉しい...

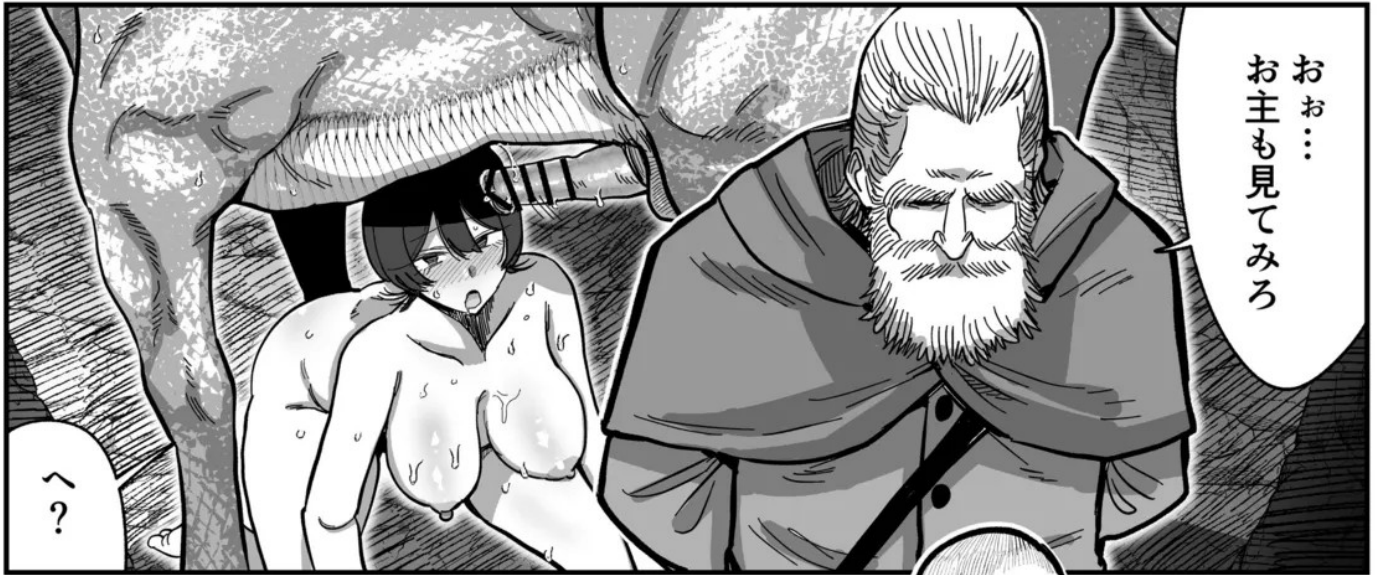
もっと
気持ちよくして
あげたい...



よかったな
気持ち
よさそうじゃぞ？



もっと
愛し合いたい！



おお：
お主も見てみる

へ？



この子の名は
キロンとしよう

キロン…



自らの足で
歩くようになったぞ

なんと
勇猛な
立ち姿じゃ



まぐわ
目合いたくて
仕方ないようじゃな



どうじゃ？
愛おしく思うか？

キロンに
兄弟をもうけて
やりたくないか？



いや

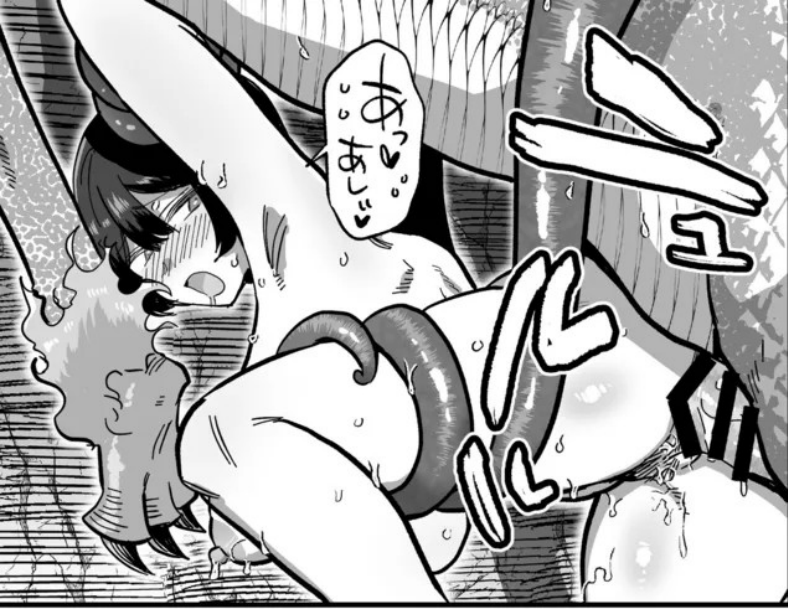
それ以上に
お主は…

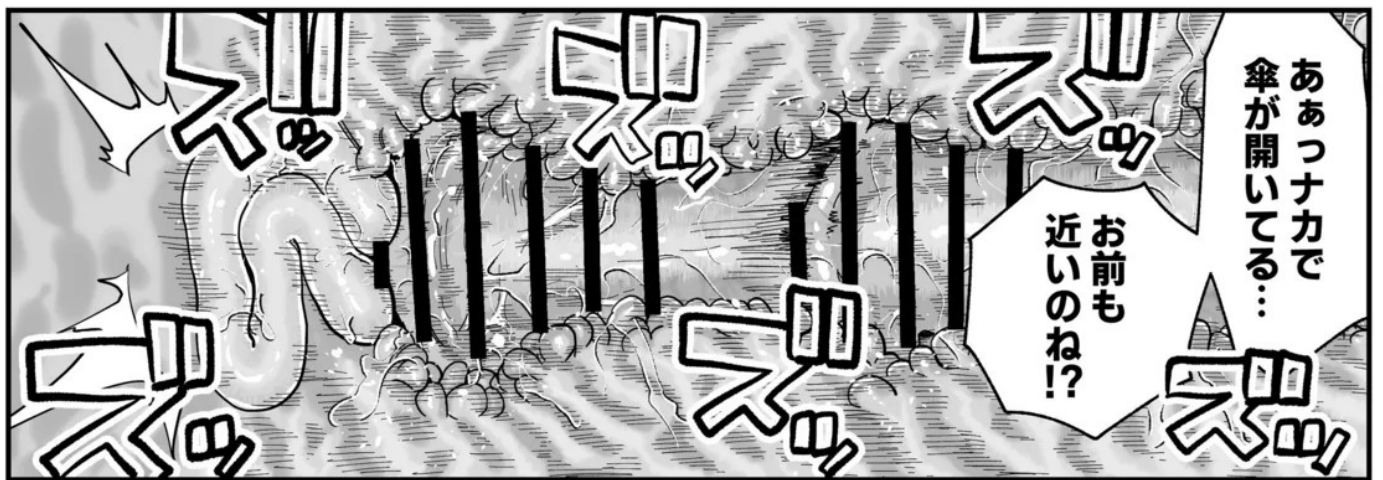
まあ
子の世話は
僕に
任せておけ
お主らには
そちらの方が
大事な務めじゃ

存分に励め
ケンタウロスの
繁殖になー

あ
おちんちん
ニニニニニ

ん
ニニニニニ











ちょっとした
実入りが
あつてのう

今の僕は
機嫌も羽振りも
すこぶる
よいのじゃ…

釣りも
とっておけ



!?

爺さん
待ってくれ
金貨なんて…
店の肉
全部売つても
釣りが出るぞ



これで適当に
見繕つて
くれぬか?

身重の娘に
滋養のあるものを
食わせたらいんじや

ん…



…何者だ?
あの爺さん



まったく…
無駄撃ちは
ほどほどに
しろと言うて
おろうに…

仕方ない
やつじゃ

あ
あ







プリオも…ンツ
子どもたちも
休ませてツ
くれなくてえ…♡

もうすぐまた
新しい子が
産まれてくる
のにツ…♡

みんな…
勝手なンツ
だからあ♡



先の侵攻戦で
キロン率いる
ケンタウロス隊が
大勝利を
収めたそうじゃ

圧倒的な戦力で
味方損害は
ほぼ皆無という
輝かしい戦果を
上げたらしい

これには
王も
大層お喜び
下さった



そんなお主に
朗報がある

すごいね
プリオ

私たちの
子どもが
頑張ってるよ！

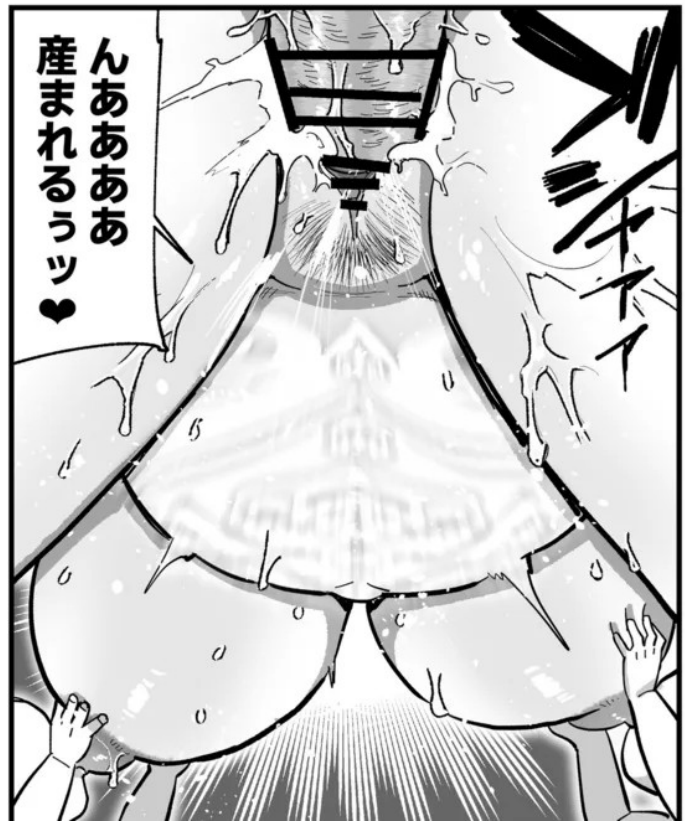
この勝利は
皆の幸せの
大きな第一歩

このまま
征けば
我が国は
安泰じゃ



産めよ！
殖えよ！
地に満ちよ！

授乳イキ
しちゃうっ



んあああ
産まれるうッ



ねえもう
おちんちん
抜かなきゃッ♡

赤ちゃん
出て来る
からア♡

お父さんが
いつまでも
ズボズボしてたら
らめええ♡



産まれるう
♡
うああああ

あああああ
♡
あああああ



おうおう
この子は
威勢が
よいなあ

兄弟と
肩を並べる
日も近いぞ

ネズミと
名付けよう

そう……
これからも
産んでもらわねば

吝嗇な王だけが
僕の客ではない

機を見て
外国の諸侯にも
この「商品」を
売り込む

今に
ケンタウロスは
戦術の要になる

そうなれば
僕は儲け……

クフツ

笑いが
止まらぬわ



…もう
産褥終わった
からって
極悪おちんちん
擦りつけてきて…

私のこと
好きなのは
わかったからあ…



いびき

あー




牝に
なっちゃう…



あん♥
お腹の上から
ゴリゴリ
押すのダメえ…

それ
それ…





この作品はフィクションです。
実在の人物・地名・団体等は一切関係ありません。

この作品含む弊社著作を無断で掲載及びインターネット上で
配信する行為は禁止しております。

著：超苦鉄質岩 サークルMAFIC